

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	特進一貫	数学	数学Ⅱ	全	必修	3

#### 講座のねらい

1年次に引き続き、数学Ⅱの「第6章 微分法と積分法」積分法から学習します。その後は、主に数学Ⅱ・数学Bの問題演習を行い、教科書の学習内容を入試問題で活用できる能力のレベルアップを図りながら大学入試センター試験レベルから国公立2次試験に対応できる実力を養成します。

#### 使用教材及び問題集

教科書：「数学Ⅱ」（数研出版）  
 問題集：「4STEP 数学Ⅱ+B」（数研出版）  
 参考書：「チャート式 基礎からの数学Ⅱ+B」（数研出版）  
 入試問題集：「改訂版キートレーニング数学演習ⅠAⅡB受験編」（数研出版）

#### 授業の内容と進め方

1学期前半は、従来通りの授業形式で授業を進めます。  
 1学期後からは、使用する問題集を事前に家庭学習によって、予習してくることを前提に授業を進めます。教科書の学習内容を確認しながら入試問題を解説します。

予習で解けなかった問題や間違えた問題については、その日のうちに1冊のノートにまとめるなどして何度も見直して実力の定着に努めてください。

#### 講座の到達目標

「第6章 微分法と積分法」においては、それらの有用性を認識し、具体的な事象の考察に活用できるようにします。  
 その後の入試問題演習においては、大学入試センター試験レベルから国公立大2次試験レベルに対応できる実力を養成します。

#### 評価の観点・テスト・課題など

定期考査が中心となりますが、宿題やノートなどの提出物、授業中の態度等も平常点として加味し、総合的に評価を行います。  
 授業で行う演習問題は、必ず家庭で予習をしておく事を毎日の課題とします。  
 また、夏期・冬期・春期休暇においては日数に応じた課題を出し、課題考査を実施します。

#### 備考

## 授業の計画

<p>1 学期 学習計画および学習内容</p> <p>(数学Ⅱ教科書)</p> <p>第6章 微分法と積分法</p> <p>第1節 微分係数と導関数 (復習)</p> <p>第2節 導関数の応用 (復習)</p> <p>第3節 積分法</p> <p>7. 不定積分                      8. 定積分                      9. 面積</p> <p>(入試問題集)</p> <p>《数学Ⅱ》 「恒等式, 等式・不等式の証明」～「軌跡と領域」</p>
<p>2 学期 学習計画および学習内容</p> <p>(入試問題集)</p> <p>《数学Ⅱ》 「三角関数(1)」～「面積(2)」</p> <p>《数学B》 「ベクトル」～「数学的帰納法, 数列の応用」</p>
<p>3 学期 学習計画および学習内容</p> <p>(入試問題集)</p> <p>総合演習</p>